

2015年9月10日

「ヤクルト」と映画『アントマン』のタイアップテレビCMを放送 ～海外で先行して放送されたCMが遂に日本上陸！～

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー傘下のマーベル・スタジオが製作する映画『アントマン』[9月19日（土）日本公開]とタイアップしたテレビCMを9月18日（金）から全国で放送します。



【広告の目的】

今回のテレビCMは、映画『アントマン』の劇中で「ヤクルト」を登場させるプロダクト・プレイスメントとあわせたプロモーションのひとつです。

日本をはじめ、世界33の国と地域で飲まれている「ヤクルト」のグローバルブランドとしての価値を訴求することを目的に制作しました。このCMは、すでにアメリカ、香港、オーストラリアで放送されました。

【CMのポイント】

映画『アントマン』のようなハリウッド映画のクオリティを目指し、撮影から編集まで、すべてアメリカのロサンゼルスで行いました。日本版CMでは、全編英語のナレーションで展開されるCMを日本語に吹き替えるのではなく、字幕にすることで、より映画とのタイアップがより一層伝わる演出を行っています。

【CMのコンセプト】

コンセプトは「小さなヒーロー」。身長1.5cmで闘う“最小最強”のヒーロー「アントマン」のように、「ヤクルト」も小さなサイズで多くの人のすこやかな毎日を守っていることを表現しています。

【CMのストーリー】

舞台は敵組織の研究室のような世界。劇中音楽をBGMに、ミステリアスな雰囲気の中、身長1.5cmで闘う“最小最強”のヒーロー「アントマン」が駆け抜けていくと、徐々に「ヤクルト」がその姿を現していきます。特徴的な「ヤクルト」のシルエットを印象的に見せつつ、最後はそこが冷蔵庫の中だったとわかるストーリーです。

[映画「アントマン」について]

〈概要〉

スパイダーマン、アイアンマンなど、数々の魅力あふれるキャラクターを生み出してきたマーベル・スタジオからいまだかつてないユニークなヒーローが誕生しました。それが身長わずか1.5cmに変身する“最小最強”のヒーロー、アントマンです。

身体が小さくなることで、おもちゃや掃除機など生活用品が驚くべき脅威となり、ユーモアとスケール感あふれるアクションが展開されます。この誰も見たことがないバトルに、娘のために再起を図る主人公のドラマが見事に融合し、ヒーローの常識をくつがえす、まったく新しいエンターテインメントが世界を魅了します。

〈ストーリー〉

やる気も能力もあるのに、なぜか空回りばかりのスコットは、仕事も家庭も失い絶体絶命。彼にオファーされた最後にして唯一の“仕事”は、身長わずか1.5cmになれる驚異の“スーツ”を着用し、想像を絶する特殊能力を持つ“アントマン”となることだった。最愛の娘のために猛特訓を開始した彼は、本当のヒーローとなり、人生のセカンド・チャンスをつかむことができるのか？ そして、アントマンに託された決死のミッションとは…？



©Marvel 2015

以 上